



広報せき

Seki Gocoro

2024
06
No.1760

頭
特集

野生鳥獣の被害から守る
関市
猟友会

関市公式
YouTube
チャンネル



Seki Gocoro 06

SEKI City Community Magazine

TOPICS

- 議会だより..... 9P
- 防災の備え..... 10-11P
- INFORMATION..... 20-37P
- 子育てカレンダー..... 39P

野生鳥獣の被害から守る

関市猟友会

関市の森林面積は全体の約80%を占めており、多くの野生鳥獣が生息しています。一方で、農作物への被害が生じ、人身被害や重大な交通事故の発生などが懸念されています。このような被害を食い止めようと関市猟友会の皆さんが日々活動しています。



食い荒らされた野菜の被害



路上に出没したサル



※赤丸部分はサル

サルの群れ

野生鳥獣による被害の増加

野生鳥獣による農作物の被害額は、令和4年度に日本全国で156億円におよび、全体の被害の約7割がシカ、イノシシ、サルによるものです。

関市でも令和4年度には推定869万5千円もの被害が発生しており、今後も被害の拡大が懸念されています。また農作物の被害だけでなく、騒音や野生鳥獣と車の接触事故などの被害報告が相次いでいます。

昨年度には、富野地区でクマの目撃情報が寄せられ、富野小中学校の登下校が保護者による送迎となるなど、市民生活にも影響を与えています。



工事中の水道管(富野)



管についたクマの足跡

関市の被害防止捕獲頭数(令和5年)

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| イノシシ 208 件 | ニホンザル 131 件 |
| ニホンジカ 716 件 | カラス 387 件 |
| カワウ 240 件 | アライグマ 47 件 |
| ヌートリア 25 件 | ハクビシン 95 件 |
| タヌキ 165 件 | キツネ 29 件 |

安全・安心な関市のために「関市猟友会」

市では農作物や人身などの被害を防止するために、鳥獣保護管理法に基づく狩猟免許を取得した会員で構成された「関市猟友会」の協力を受けながら捕獲を行っています。※野生鳥獣の捕獲は鳥獣保護管理法（鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律）によって規制されており、原則禁止されています。

関市猟友会

「猟友会」は狩猟者を会員とする団体で、すべての都道府県に設置されています。おおむね市町村を単位とする支部があり、関市では「関市猟友会」が活動しています。関市猟友会には現在120人の会員が所属しています。野生鳥獣が増加する一方で高齢化により担い手の数が減少しています。

被害防止捕獲

市では、相談があった野生鳥獣の情報を関市猟友会に共有し、被害防止捕獲を依頼します。その後、情報を元に猟友会員が迅速に被害防止捕獲へと動き出します。

目撃・発見



農林課または地域事務所へ情報提供



市から連絡を受けた関市猟友会が迅速に対応



- 農作物や人身などに被害を加える可能性がある鳥獣などを目撃した場合、決して近寄らず、農林課または地域事務所へご連絡ください。猟友会へ被害防止捕獲の依頼や市職員による追い払いなどの対策をします。

一緒に活動してくれる皆さん、活動に理解してくれる皆さんに感謝。
被害防止捕獲活動にご協力を。



関市猟友会 会長
うす だ ゆう いち
白田雄一さん

野生鳥獣の被害で多いのは農作物への被害です。ちょうど食べられるところに被害に遭うことが多く、困っているという声を多く聞きます。またシカやイノシシが飛び出してきて車と衝突するという事故報告も耳にします。

関市猟友会の駆除隊員はこういった被害を少なくするために市からの連絡が入ると、迅速に被害防止捕獲活動をしています。また、連絡があった場所では自主的に見回りを実施することもあります。

関市猟友会では高齢化のため、5～10年後には活動の担い手がなくなる可能性があり、野生鳥獣の被害もさらに増加していくと予想しています。市民の皆さんの財産を守るためにも、多くの人に猟友会員となって、力を貸していただきたいと思っています。

スペシャリストが集まる関市猟友会

関市猟友会の会員は30代から70代まで幅広い年齢層の人が所属しています。中には狩猟歴約50年の凄腕ハンターもいます。ベテランのハンターは足跡を見るだけで、個体の種類、大きさや数、性別までも予測することができるそうです。



猟友会の会員はオレンジ色のベストと帽子を着用して活動しています。関市猟友会では毎年、事故防止研修会や、射撃場での練習など、狩猟事故の防止やマナー向上に努め、皆さんが安全・安心に生活ができるように活動しています。



捕獲活動の一部をご紹介します

捕獲の手段のひとつに「囲いわな」があります。関市猟友会では、これまでに被害増加の原因になっていたサルの捕獲のため、市内数か所に「囲いわな」を設置しています。この「囲いわな」には天井がなく、サルが上部から入るようになっています。この上部にはサルが外に出られないように「返し」がついており、わなの外に逃げられないようになっています。



新入
会員

いそがわ ひで あき
関市猟友会 **五十川英明**さん

昨年の10月に狩猟免許を取得し、関市猟友会に加入しました。被害防止捕獲の担い手が少ないことは以前から知っていて、猟友会の活動が必要なことだと感じていました。たまたま臼田会長に出会い、市の補助金の後押しもあって、少額の負担で狩猟免許の取得と散弾銃の所持ができました。これにはとても感謝しています。一般的にライフルの所持には10年以上の経験が必要です。まずは師について実地でしっかりと学び、経験を積むことが大切なことだと思っています。早めに活動を開始してたくさん狩場に出て頑張ります。



銃という危険なものを取り扱うので常に安全第一を心がけ、地域の方々とのコミュニケーションを図りながら、農作物や人身などの被害の削減に貢献したいと思っています。



命をいただく、ジビエの活用

ジビエ利用で 有害を有効に

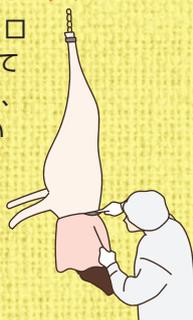
ジビエとは、食材となる野生鳥獣肉（フランス語でgibier）のこと。

日本でも古くから狩猟肉を食べる文化があり、ヨーロッパでも伝統料理として古くから発展しています。

先述のとおり、野生鳥獣による被害などからマイナスイメージを「ジビエ」として活用することでプラスイメージに変える取組が全国で広がっています。

ここがすごい 魅力たっぷりジビエ

ジビエは普段よく口にする牛や豚に比べて高たんぱくで低脂肪、さらに栄養価が高い食材として注目を集めています。豊かな自然で育ったエネルギーに溢れた食材なのです。



安心してジビエを 提供できるように

県では「ぎふジビエ」と称し、安全安心なイノシシやニホンジカのお肉が提供できるよう、独自のガイドラインを策定しています。そのガイドラインに沿った「岐阜県産」のイノシシ・ニホンジカのお肉をPRしていきます。



すぎ うら ゆ か ジビエトミノ 杉浦友香さん

ジビエトミノは「ぎふジビエ」の指定を受けて鹿肉を精肉・販売をしています。衛生面に徹底的に配慮して解体作業を行っています。食べたことがないので、敬遠してしまうこともあるかもしれませんが、本当においしいので皆さんにもぜひ味わっていただきたいです。

少しでもジビエに親しみを持ってほしいと考え、令和4年度と5年度には市内小中学校の給食で、ジビエトミノが提供した鹿肉ミンチを使った鹿肉カレーがふるまわれました。ご好評いただきましたので今後も続けていけたらと思います。



鹿肉カレー

市内で獲れたジビエを味わってほしい



市の狩猟に関する補助制度

狩猟を行うためには「鳥獣保護管理法」に基づき、住所地の都道府県知事が発行する「狩猟免許」の取得が必要になります。狩猟免許には、法定猟法(使用できる猟具)の種類に応じて4種類があります。

- **網猟免許** …………… 網(むそう網、はり網、つき網、なげ網)
- **わな猟免許** …………… わな(くくりわな、はこわな、はこおとし、囲いわな)
- **第一種銃猟免許** …………… 装薬銃(ライフル銃・散弾銃) ※手続を行えば空気銃も使用可能。
- **第二種銃猟免許** …………… 空気銃

市では狩猟免許(わな猟または第一種銃猟免許)を新たに取得する経費と猟銃所持に係る経費の一部を補助します。

狩猟免許取得補助(わな猟または第一種銃猟免許) ……………

・狩猟免許取得時の経費(狩猟免許取得に必要な狩猟免許試験予備講習会の受講料や手数料などの経費) ※上限3万円

猟銃所持許可取得等補助 ……………

・猟銃の所持などにかかる経費 ※上限25万円

詳細は農林課にお問合せください。 照会先 農林課(☎23-2951)